

## 高校生が駅弁を開発！「ムシャムシャモロック弁当」

五所川原第一高等学校駅弁開発班の生徒たちは、ごしょがわら輝く☆学生応援プロジェクト事業を活用して、つがる惣菜や株式会社金木農産商事など地元企業の協力を得ながら、駅弁の開発に取り組んでいます。

駅弁は、市の特産品にこだわり、金木産シャモロックの鶏飯や十三湖産シジミのバターソテー、五所川原産リンゴのきんぴら、大豆100%の豆腐イガメンチ、五所川原農林高等学校のリンゴジュースを使ったドレッシングなど、当市の魅力を発信するための工夫が凝らされています。



ムシャムシャモロック弁当

12月3日、生徒たちは津軽鉄道津軽五所川原駅でストープ列車の乗客に30個の試作品を無料で配布しました。弁当にはアンケート用紙が添付されており、意見をもとにさらに改良を加え、商品化を目指します。

メンバー代表の齊藤李旺さん（2年）は「値段が高く仕入れ先に苦労した。駅弁を目当てに来てくれた方もいて、とてもうれしい」と笑顔で話しました。

工藤仁さん（2年）は「掛け紙裏面の品書きを担当したが、市の特産品を調べたりして勉強になった」と話しました。



乗客に駅弁を配布する齊藤さん(右)

## 産直メロスに「高校生物販コーナー」ができました！

金木観光物産館「産直メロス」に、五所川原農林高等学校の生徒が考案、製造した加工品が登場しました。

リンゴジュース、ジャム、鶏みそ、真空パックの「五農米」など充実した品ぞろえとなっています。自慢の加工品は、同校の文化祭で必ず長蛇の列ができる大人気商品。「産直メロス」常連のお客さんは「本当においしい。生徒が一生懸命、丁寧に作っているのが伝わってくる」と大絶賛しています。

今後は、五所川原商業高等学校、五所川原第一高等学校の生徒が特産品を活用して開発した商品も並ぶ予定です。

問い合わせ先…産直メロス TEL54-1155



産直メロスの高校生物販コーナー

## 商工会議所女性会 「ごしょ山宝汁」レトルト商品をお披露目！



お披露目された「ごしょ山宝汁」レトルト商品

11月14日、五所川原商工会議所女性会（半田トモ子会長）の皆さんが市長を表敬訪問し、新発売のレトルト商品「ごしょ山宝汁」をお披露目しました。

同会では、地域の豊富な食資源を生かしたにぎわいの創出を図るため、市特産つくね芋の団子や山菜などがふんだんに入った「ごしょ山宝汁」を平成21年3月に考案。これまでイベント出店や振る舞い活動などでPRしてきましたが、このたび、自宅でいつでも手軽に食べられるレトルト商品が完成しました。

半田会長は「たくさんの人に気軽に食べてもらいたい」と話しました。商品は、五所川原温泉ホテルなど市内6カ所で販売しています。